

小型アリにもかかわらず

刺されると火傷^{やけど}のような激しい痛み！

ヒアリ（別名：アカヒアリ 学名：*Solenopsis invicta*）は、漢字で“火蟻”と表され、刺されると火傷^{やけど}のような激しい痛みが生じます。赤茶色の小型のアリで、腹部は濃く黒っぽい赤色。体長は2.5ミリから6ミリと大きさにバラつきがあり、土でアリ塚を作って住むこともヒアリの特徴です。

毒性が強く、毒針で刺されるとアレルギー反応により死に至ることもあるため、世界各地で大きな問題となっています。人体への被害等を及ぼすことから、外来生物法により「特定外来生物」に指定されています。南米中部原産のアリですが、現在では米国をはじめ環太平洋諸国に定着しています。日本での生息は未だ確認されていませんが、中国、台湾などに定着しているため、日本への侵入を警戒する必要があります。

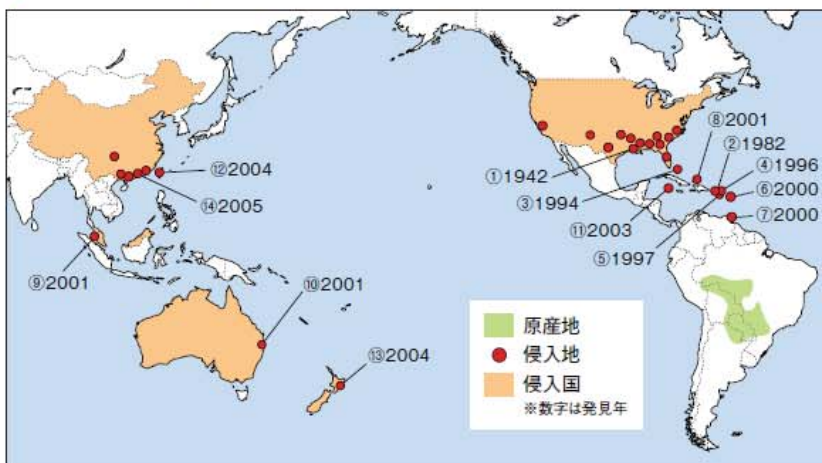


全体は赤茶色で腹部が黒っぽい赤色



土で作られるドーム状のヒアリの巣(アリ塚)

◆ ヒアリの分布地



侵入地

- ①アメリカ合衆国南部
- ②プエルトリコ ③バハマ
- ④イギリス領バージン諸島
- ⑤アメリカ領バージン諸島
- ⑥アンティグア・バーブーダ
- ⑦トリニダード・トバゴ
- ⑧タークスカイコス諸島
- ⑨マレーシア・ペナン島
- ⑩オーストラリア・クイーンズランド州 ⑪ケイマン諸島
- ⑫台湾 ⑬ニュージーランド
- ⑭中国